第1版 （改訂2018.5.10）

目的展開表　　（２０２４年度）　２０２３年７月～２０２４年６月

方針	著しい環境側面	環境側面（調査表No／ﾐｸﾛNo）	NO	環境目的	担当部署	2022年度の実績	基準年（2023年度）の現状	2024年度環境目標
資源化率の向上	○	全資源化率	1	再資源化量の向上	安佐工場及び業務部	2022年度環境目標（平均43%）	2023年度環境目標（平均43.8%）	2024年度環境目標（平均45%以上）
	○	産業廃棄物のリサイクル率	2	再資源化量の向上	安佐工場	2022年度環境目標平均84%	2023年度環境目標（平均85.2%）	2024年度環境目標（平均85%以上）
教育		教育の進捗度 手順書での教育	3	知識・意識の向上	安佐工場及び業務部	講習回数 8回/年	講習回数 10回/年	講習回数 1回/年以上適宜
		工場でのＫＹ運動の推進 交通安全指導	4		安佐工場及び業務部	危険場所の共通認識	危険場所の看板等の設置	交通事故・労災事故の撲滅 デジタコ等運転状況等により随時 再犯者等には適宜同乗調査の実施
資源		処分先・ リサイクル品出荷先・ 場内施設等の再構築	5	計画・模索	安佐工場		新規設備の模索 計画・構想の作成準備 同業他社への視察も考慮・検討中	分別精度向上による売却益増 リスクヘッジの為の出荷先等の販路の拡大（情報収集） 場内設備のリモデルについて検討